



国分小学校ホームページURL <http://www.mct.ne.jp/users/kokubues/>

〈学校教育目標〉  
胸を張って  
堂々と生きる

## 青少年赤十字（ジュニア レッド クロス＝JRC）活動について

校長 福留 憲一

本校は、平成4年に**青少年赤十字加盟校**として登録しているようです。しかし、現在は**青少年赤十字（JRC）活動**を意識した活動がほとんどできていない状況になっています。各種ボランティア活動や募金活動等がJRC活動の一環であるということが意識されずに月日が経っています。



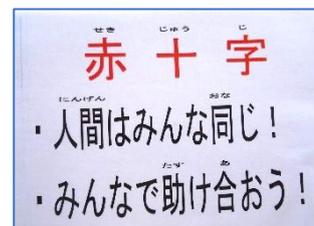
そこで今回、もう一度、JRCの趣旨や活動について再確認したいと考え、先日のテレビ放送による全校朝会で、JRC活動の概要について子どもたちに説明したところでした。

さて、先日の5月8日は、赤十字の創始者といわれるスイス人の**アンリー・デュナン**が生まれた日で、この日を「**世界赤十字デー**」としています。



スイス人の実業家であったアンリー・デュナンは、1859年にイタリアの統一戦争の激戦地ソルフェリーノにおいて、4万人にもものぼる死傷者の悲惨な状況を目の当たりにします。そこでデュナンは村人とともに戦場に倒れていた負傷者の救護に当たりました。そして、「**苦しむ人々は敵味方関係なく救護しなくてはならない**」という思いを強く抱き、「**ソルフェリーノの思い出**」という本を執筆します。この本はヨーロッパ各地に反響を呼び、赤十字思想が誕生することになりました。

アンリー・デュナンは1863年、ジュネーブで**赤十字国際委員会**の前身である「国際負傷軍人救護常置委員会（五人委員会）」を設立します。**赤十字は戦場において敵味方の区別なく負傷者の救護に当たることを目的とする組織**です。その後、アンリー・デュナンは赤十字の創設者として**ノーベル平和賞**の第一回受賞者となりました。そんなアンリー・デュナンの功績を讃えて1948年の赤十字社連盟理事会で彼の誕生日である**5月8日が世界赤十字デー**と定められたことになりました。



現在のコロナ禍の中で、アンリー・デュナンが「傷ついた兵士はもはや兵士ではない、人間である。人間同士としてその尊い生命は救われなければならない」と考え、行動したことと同じように、このような大変な時代だからこそ、子どもたちにも、青少年赤十字の態度目標である「**気づき、考え、実行する**」という態度を育てていきたいと思っています。

また、この「**気づき・考え・実行する**」という態度目標は、文科省が大事にしている「**生きる力**」（確かな学力、豊かな人間性、健康と体力）を育成することにもつながっていると考えています。学習や生活の場面において、「自ら課題に気づき、その原因や解決のための道筋を考え、問題解決のために実行する」ことは、国語でも算数でも社会科でも、そして生活するうえでも重要なことで、まさに「生きる力」につながる大切なことだと考えています。

これからも、この「**気づき・考え・実行する**」を大切にしていきたいと思っています。そして、子どもたちから自発的な活動が表れてくることを期待したいと思っています。

## ● 一年生を迎える会

4月26日(火)は、テレビ放送による「一年生を迎える会」がありました。この催しは、1年生の国分小への仲間入りを全校でお祝いするために、運営委員会の6年生が中心となり企画したものです。会では、〇×クイズやじゃんけんゲームなどがあり、1年生だけでなく他の学年も楽しむことができました。

4月からこれまで、1年生が安心して学校生活を送れるように、上級生たちが一生懸命サポートしている光景がよく見られます。少しずつ学校に慣れて、充実した小学校生活を送ってほしいです。



## ● 地震による避難訓練

5月20日(金)に、授業中に地震が起きた時を想定した避難訓練を行いました。

9時50分に地震発生。机の下に身を隠し、揺れが収まった後、放送での指示によりすぐに校庭へ避難。避難完了後に、霧島市消防署の職員の方の講評がありました。「お(押さない)か(駆けない)し(喋らない)も(もどらない)」がなぜ必要なのかを詳しく教えていただきました。



日本はとても地震が多い国です。世界で起こる地震の5回に1回は日本で起こっているそうです。日頃からの心構えや備えを各御家庭でも確認していただきたいです。

## ● 元気に泳ぐ鯉のぼり

4月24日(日)は、朝から土砂降りの雨。この日の午前8時に鯉のぼり設置を予定していましたが、前日の天気予報を元に、計画を13時に変更しました。急な変更にもかかわらず、たくさんの地域や保護者の方々、子どもたちが集まり、校庭と学校近くの愛宕山に鯉のぼりを設置することができました。翌日の朝、登校した子どもたちは、元気よく空を泳ぐ鯉のぼりを目にし、大変喜んでいました。協力くださった皆様、ありがとうございます。来年は、コロナウイルス感染症の影響で今年も中止となってしまった、「子ども大会(こどもの日に計画)」も実施できることを願います。



## ● 全国児童才能開発コンテスト(図画)入賞者

〈財団奨励賞〉 ○の中の数字は現学年

濱田 梨吏成② 柳橋 翔希②

奥 心花⑤ ※前学年での受賞です

### 【お願い】

子どもの迎えのために、国分高校向かいの道路に車を止める方がいます。また、雨の日になると学校の周りには送り迎えの車が増えます。これから梅雨の時期を迎えます。子どもの登下校の安全確保や公道を利用する他の方々のためにも控えてください。(基本的には登下校は徒歩であり、けがや疾病、校区外通学等、理由がある場合は、校内駐車場への駐車許可証を出すようにしています。) ※近隣の住民からの苦情の電話が多数あります。

## ● 6月・7月の主な行事予定

<6月>

- 1日(水) プール開き  
宿泊学習(5年)~6/2
  - 3日(金) 宿泊学習休養措置日(5年)
  - 9日(木) eネットキャラバン(4年)  
トークタイム~7/1
  - 10日(金) 家庭訪問(宇都・城山, 西上, 西下・駅前, 川跡, 校区外)  
PTA 研修部会・家庭教育学級開級式
  - 11日(土) 土曜授業
  - 13日(月) 校内人権週間~6/20
  - 14日(火) 家庭訪問(宇都・城山, 西上, 西下・駅前, 川跡, 校区外)
  - 15日(水) スクールカウンセラー来校日
  - 17日(金) 不審者対応避難訓練  
租税教室(6年)
  - 23日(木) 学校保健委員会
  - 27日(月) 水泳学習自由参観週間~7/1
  - 28日(火) 学級PTA(全学年)
- <7月>
- 9日(土) 土曜授業, 盲導犬とのふれあい学習(2年)
  - 20日(水) 終業式

新型コロナウイルスの感染状況等によっては、行事の中止や延期等の変更がある場合もあります。ご了承ください。